

科目名称 (Course Title)				担当教員(Instructor)	
地域企業振興論				平野 真	
開講学期 (Semester)	単位数 (Credits)	履修年次 (Requirement)	授業形態 (Class Type)	受講定員の有無 (Maximum Enrollment)	授業公開 (Workshop Class)
前学期	2単位	2年次	講義	無	科目等履修・聴講
授業の概要 (Course Description)					
<p>この授業では、地域において具体的にどのように産業や地域社会を活性化しあるいは行政も含めてイノベーション（革新、新規ビジネスなど）を起こしていくか、その手法を学び、ワークショップによりスキルを身につけていくことを目的とします。科目授業として学んだマーケティングや企業経営、戦略論などの経営知識、また公共経営の知識をも総動員して、つまりいままで学んできたことの総復習を行いながら、自ら考え創造していく能力を身につけます。特に、「地域での」イノベーション創発において、どのようなことに留意すべきかも考えながら、現実に地域で起業したり、地域の特産物を開発したり、地域の観光を活性化したりするための、具体的な手法と知恵を学びます。なお授業の進め方や評価手法については、多少の変更を行うことがあります。</p>					
授業の到達目標 (Course Objectives)					
<p>1) 売れる商品や、人の来る観光地をつくるための考え方を理解する、2) ビジネスにおいて利益を創出するための基本的な考え方を理解する、3) 事業プランを練るための基本技術を習得する、4) 簡単な企画書を書き、多くの人前で発表することができる</p>					
授業計画 (Course Schedule)					
第 1 回	オリエンテーション、イノベーションとは？				
第 2 回	アイデアの創出：ドラッカーの指摘するビジネスチャンス				
第 3 回	利益の創出：損益分岐という概念の深い理解				
第 4 回	ブランドの形成：無形資産の経営				
第 5 回	アイデア発表会（学生による提案、個人発表）				
第 6 回	企画書の書き方：押さえておくべきポイント				
第 7 回	事業戦略の考え方：戦略ツールの畏				
第 8 回	人を動かすリーダーシップ：資質論から行動論へ				
第 9 回	組織をどう動かすか：組織運営の目指すもの				
第 10 回	中間テストによる理解確認				
第 11 回	ワークショップのチーム分けとテーマの選択				
第 12 回	参考となるイノベーション事例の紹介				
第 13 回	プレゼンテーション技術について（考え方とノウハウ）				
第 14 回	企画書発表会（チーム発表）				
第 15 回	総復習とまとめ				
授業時間外学習 (Supplementary Activities)					
<p>授業時間外に、自分のアイデアをまとめたり、チームでの打ち合わせをしてチーム発表に備えたりしなければならない。そのためには、授業で学んだことを復習し、内容を理解していないと前へ進めない。自ら努力し学習し、チームをもまとめていく主体的な態度、すなわち現実社会で実際に仕事を行っていくための基本的な姿勢を身につけていくことが要求される。</p>					

成績評価の方法と基準(Grading)	
評価方法 (割合)	評価基準
アイデア発表 (20%) 中間テスト (20%) チーム発表 (30%) 最終テストまたはレポート (30%)	秀：適切に問題点を指摘し、特筆すべき鋭い分析や考察ができ、現実的な解決策を提示できる 優：授業で学習したことを良く理解でき指摘した問題点に対し適切な解決策を提示できる 良：授業で学習した内容を基本的には理解でき、指摘した問題点に対し解決策を提示できる 可：授業内容の理解、問題点の指摘と解決策の提示が、最低限の水準を満たしている 不可：授業の内容が理解できておらず、問題点や解決策の提示ができない、あるいは3分の1を超えて欠席した
テキスト (Textbook)	【書名】 【著者】 【出版社】 【出版年】 授業で配布するレジュメを中心に行う。
参考書・資料等 (Supplementary Reading)	経営能力開発センター編「経営学検定試験公式テキスト1」中央経済社（就職対策として、資格の取得に興味のある人に役立つ。） 基本的には、講義のレジュメの中で、参考文献を紹介する。
備考 (Other Information)	3分の1以上（6回以上）の欠席は、単位不可とする
教員との連絡方法 (Contact With Instructor)	メール連絡 hirano-makoto@fukuchiyama.ac.jp